薬事委員会 書記

薬剤部 木村 初、富士谷 昌典

2025年6月27日の薬事委員会で以下の薬剤について決定いたしました。他の事柄についてもあわせてご報告いたします。

① 新規採用医薬品

ブルキンザカプセル 80mg (血液疾患センター)【院外限定】

薬効: 抗悪性腫瘍剤(ブルトン型チロシンキナーゼ阻害剤)

申請理由: CLL 治療のため

採用中止薬剤: なし

ランマーク HI 皮下注 120mg シリンジ 1.0mL (外科センター)

薬効: ヒト型抗 RANKL モノクローナル抗体製剤 申請理由: プレフィルドシリンジになり利便性向上

採用中止薬剤: ランマーク皮下注 120mg

ダトロウェイ点滴静注用 100mg (外科センター)

薬効: 抗悪性腫瘍剤-抗 TROP-2 抗体トポイソメラーゼ I 阻害剤複合体

申請理由: ホルモン陽性・HER2 陰性の手術不能・再発乳癌の late line において有望

採用中止薬剤: ロゼウス静注液 40mg

ピヴラッツ点滴静注液 150 mg (脳外科・脳卒中センター)

薬効: エンドセリン受容体拮抗薬

申請理由: クモ膜下出血急性期における脳血管攣縮、脳虚血の予防として高い有用性

が証明され、ガイドラインで推奨されている。

採用中止薬剤: ニコリン 500mg

ゾーフィゴ静注(泌尿器科)

薬効: 放射性医薬品基準 塩化ラジウム (223Ra) 注射液

申請理由: 骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌治療のため

採用中止薬剤: ロカルトロールカプセル 0.5 µg

イオプロミド 370 注シリンジ 100 m L 「BYL」(画像診断科)

薬効: 非イオン性尿路・血管造影剤

申請理由: 後発品へ変更

採用中止薬剤: イオパミロン注 370 シリンジ 75.52%100 m L

イオプロミド 370 注シリンジ 80 m L 「BYL」(画像診断科)

薬効: 非イオン性尿路・血管造影剤

申請理由: 後発品へ変更

採用中止薬剤: イオパミロン注 370 シリンジ 75.52%80 m L

アコアラン静注用 1,800 国際単位(溶解液付)(集中治療センター)

薬効: 血液凝固阻止剤

申請理由: 遺伝子組換えアンチトロンビン製剤であり、安全かつ高用量の投与が可能

(血漿分画製剤ではないため、同意書が不要となる)

採用中止薬剤: 献血ノンスロン注 1500 単位

ツムラ治打撲一方エキス顆粒(形成外科)【院外限定】

薬効: 漢方製剤

申請理由: 腫脹に対して冷却などの対応を行っているが、薬剤では比較的効果があり

使用

採用中止薬剤: なし

レルパックス錠 20mg (脳神経内科) 【院外限定】

薬効: 5-HT1B/1D 受容体作動型片頭痛治療剤

申請理由: 他のトリプタン製剤に比べて小さく携帯しやすい

採用中止薬剤: なし

メスチノン錠 60mg (脳神経内科) 【院外限定】

薬効: 重症筋無力症治療剤 申請理由: 対象患者が増えている

採用中止薬剤: なし

マイテラーゼ錠 10mg (脳神経内科) 【院外限定】

薬効: 重症筋無力症治療剤

申請理由: 重症筋無力症治療のため

採用中止薬剤: なし

スタレボ配合錠 L50/スタレボ配合錠 L100 (脳神経内科) 【院外限定】

薬効: 抗パーキンソン剤

申請理由: エンタカポン使用時に薬剤の錠数を減らせる

採用中止薬剤: なし

イブグリース皮下注 250mg オートインジェクター(皮膚科)【外来限定】

薬効: 抗ヒト IL-13 モノクローナル抗体製剤

申請理由: デュピクセントが金銭的に継続不可の場合に使用

採用中止薬剤: なし

② 後発品医薬品について

後発品が年に2回、発売されるため、継続的な後発品の変更が必要

先発名	薬価	後発名	薬価
ルーラン錠 4mg	9.6	ペロスピロン塩酸塩錠 4mg「アメル」	6.1
ノベルジン錠 50mg	321.6	酢酸亜鉛錠 50mg「ノーベル」	137.7

③ 一般使用成績調査について

- (1) 医薬品名:メグルダーゼ静注用 1000
- (2) 調査目的:メトトレキサート・ロイコボリン救援療法によるメトトレキサート排泄遅延時の 解毒に対して投与した本剤使用実態下における安全性及び有効性等を検討する。
- (3) 依頼例数:2例(1例あたり1調査票)
- (4) 調査期間:契約締結日 ~ 2027年5月3日
- (5) 調査責任医師:血液疾患センター 麥谷 安津子
- (6) 調査担当医師:原田 尚憲、白神 大志、喜澤 佑介

④ 有害事象調査について

- (1) 医薬品名: リムパーザ錠 100mg・150mg
- (2) 担当診療科・医師名:婦人科・小作 大賢
- (3) 副作用名:血小板減少症、白血球減少、コロナ感染症
- (4) 調査症例数:1例
- ⑤ アモキシシリンカプセル 250 mg供給停止について



2025年6月

アモキシシリンカプセル250mg「日医工」 限定出荷に関するお知らせ

医療関係者 各位

日医工株式会社 営業本部

謹 啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、弊社販売の『アモキシシリンカプセル250mg「日医工」』(製造販売元:日医工ファーマ株式会社) につきまして、原材料の確保が困難となり、十分な供給量を確保できない状況となりました。次回以降の出荷時期は 現時点では確定しておりませんが、詳細が判明次第改めてご案内させていただきます。なお同製剤の供給不足 分につきましては、他の抗菌剤をご検討いただきますようよろしくお願い申し上げます。

この度の件では、患者様、医療関係者の皆様に多大なるご迷惑お掛けいたしますことを、心よりお詫び申し 上げます。諸事情ご賢察の上、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

謹白